



農村伝道神学校後援会だより NO. 112

“Welcome Home (おかえりなさい)”

アジア学院 副校長・教務主任 大柳由紀子

2010年11月、アジア学院が西日本研修旅行の一環として農村伝道神学校を訪問した時、農伝を代表して高柳先生が私たちにかけてくださったのがこの言葉です。ここからアジア学院と農伝の新たな交流が始まりました。

アジア学院はアジア・アフリカ・大洋州等の農村地域から草の根で働く人々を招き、国籍、宗教、民族、習慣、価値観等の違いを認めつつ、公正で平和な社会実現のために実践的な学びを行う農村指導者養成専門学校です。9か月間の研修は、有機農業による自給自足を基本とした生活を行いつつ、座学、見学研修、実習を通してリーダーシップ研修を行っています。毎年日本を含む15か国前後の国々から30名程度が学んでいます。

アジア学院は1960年に農村伝道神学校内に設立された東南アジア農村指導者養成所（1970年に東南アジア科へと再編成）にその源を発しますが、1973年に栃木県で「アジア学院」として再出発してからは、農伝との交流はしばらく途絶えていました。しかし2010年度の研修で「農伝を訪問させていただきませんか」と打診をしたところ、快く引き受けてくださり、冒頭のご挨拶をいただいたのです。その時の感動は、教務としてこの訪問をお願いし、引率職員として同行した私には忘れがたい瞬間でした。もともと農伝にあこがれ、一時期は真剣に入学を考えたこともあった個人的背景も手伝って、私はその時の感動を学院に戻ってから職員の皆に分ち合ったものです。

神様のご計画は、人にはわからないことが多いです。この初めての訪問からわずか4か月後、東日本大震災によりアジア学院は被災しました。地震による建物の大きな被害、危険なため立

ち入りが禁止されたチャペル、どうなるかわからない原発事故、現状さえつかめなかった放射能被害、ひっきりなしに起きる余震…。はたして2011年度の研修が始められるかどうか、そもそもアジア学院は続けていけるのかどうか。

さまざまな思いがうずまき、私たちは途方に暮れていました。そんな中、一人の職員が言い出したのです。「学生たちが訪問した時、あたたかく迎えてくれた農伝にお願いしてみよう。」まだ3月、震災から数週間、激しい余震が続く中で見つけ出した一筋の希望でした。

農伝の皆様は、職員も学生も理事会も、前向きに私たちの願いを受け入れてくださいました。2011年5月から3か月間、校長（当時の校長は故大津健一師）と職員7名（残りの職員12名とボランティア数名は栃木に残り復興に従事）、研究科生1名、そして2011年度の学生20名が農伝での避難生活を送ることとなりました。私たちが住むために寮を開放していただき、食堂を共有し、畑も教室もオフィスも使わせていただきました。私自身も農伝で学院生たちとともに避難生活を送りました。私は個人的な農伝に対するあこがれがかなった喜びと、アジア学院を離れることへのホームシックに挟まれての3か月でした。

あれから7年、アジア学院は無事に復興を果たしました。それは単なる復旧ではなく、新たな始まりでもありました。世界中の教会に支えていただいて再建された建物、除染のために始まった大豆栽培と食用油への加工、放射能被害の独自調査、このキャンパスで再び行えるようになった研修、やってくる学生たち。そして毎年11月になると、西日本研修の最初の訪問地として、「私たちの母親である学校に行くよ」と言って私たちは農伝を訪ねるのです。その時に高柳先生がかけてくださる言葉は最初の訪問時とは少しだけ変わりました。Welcome homeからWelcome backへ。帰ってることが当たり前になったことを感じさせてくださる言葉です。聖書の放蕩息子のたとえを思い出しながら、少しの気恥ずかしさと大きな喜びに満たされながら、私たちはこれからも交流を続けていきたいと願っています。なぜならそこが、私たちアジア学院が生まれた、私たちの出発点なのですから。



アジア学院コイノニア・ハウスで学生たちと筆者（右2人目）



2017年11月 西日本研修旅行、農伝ストーン記念館の前で



日本基督教団 鶴川教会

コンサートは、当教会瀬戸栄治牧師の司会で、鶴川教会と鶴川シオン幼稚園が、農伝の研修の場としての深い関係にあることの紹介から始まり、演奏に移りました。



・・♪♪速報「農伝支援バロックコンサート」が開催されました♪♪・・

「農伝支援コンサート」が農伝近隣の鶴川教会で1月28日(瀬戸栄治牧師)まぶね教会3月10日(石井智恵美牧師)の2教会で行われました。コンサートは、バロック時代の楽器(レプリカ)で奏でるバロック音楽のコンサートでまぶね教会では3回目になりますが、今年は鶴川教会でも開催を頂き、農伝近隣が賑わいました。コンサートにご参加頂き、また「農伝支援」の多くの献金やグッズをお買い上げいただきありがとうございました。感謝のコンサートを写真でご紹介致します。(後援会事務局)



プログラムの第1部では、メンバーの紹介や、珍しいバロック楽器の紹介などを交えたドイツの作曲家テレマンと、後にイギリスに帰化したヘンデルの曲がバロック楽器の優しい音色に乗って会堂に響きました。農伝在校生吉野結さん、下園昌彦さんや沼田弘行卒業生の紹介で休憩に入り、2部ではフランス人作曲家デュパール、ルイ・クーブラン、ルクレールと続き17世紀～18世紀の華やかな荘厳な時代をうかがわせる演奏に魅せられました。終りに禿準一理事長(鶴川学院)より農伝開校70年を迎え、新年度より体制も変わります。今後とも支援の輪を広げお支えて下さいますようお願い、讃美歌21 377番(「神はわが砦」)をご参加頂いた皆様と歌い散会しました。

・・・・・♪・・・・・♪・・・・・♪・・・・・♪・・・・・♪・・・・・♪・・・・・♪・・・・・♪・・・・・



日本基督教団 まぶね教会

今回で3回目になるまぶね教会でのバロックコンサートは、常連の方が多く「あの感動をもう1度」の思いでしょうか、いつものバロック音楽の旋律にホッとした表情でした。前段の終わりには農伝在校生の上杉理絵さん、松永明夫さんの紹介で休憩に入り、後半2曲目に突然小海牧師がバッハの**アリア「われ 足れり」**の熱い解説をされ、そのままバス独唱に入り歌いきりました。思わぬサプライズに会場は大盛り上がりでした。終わりに、高柳校長から皆様のご支援に感謝した農伝の様々な神学教育ブログに取り組んでいることを伝え、聴講の呼び掛けがあり、まぶね教会石井智恵美牧師のご挨拶を頂き、讃美歌21 377番を共に歌い散会しました。



「農村伝道神学校支援コンサート」 開催のご案内

ー春のバロック・コンサートー

ムジカ・フェリチタメンバーと賛助、友情出演によるコンサートが荻窪教会の皆さまのご計画で開催することとなりました。支援の輪が広がることを願っています。どうぞお誘い合わせの上ご参加下さいますようご案内致します。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪

☆演奏者 平松 晶子（賛助出演）平岩 理恵（友情出演）星野 知子 神山 敦子 北田 契子

☆開催日時 2018年4月28日（土）14：00開演（13：30開場）

☆場所 日本キリスト教団 荻窪教会（JR荻窪駅 東京メトロ丸の内線荻窪駅下車南口より徒歩5分）

☆入場無料（会場にて募金箱を設置致します）



2017年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2017年11月1日～2018年2月28日（ ）内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金（団体）		東長崎ウェスレー教会	関本 達也	3,000	青森戸山教会	5,000	川崎境町教会	5,000	千厩小羊幼稚園・千厩こ
		5,000	世古 敬子	3,000	青森松原教会	5,000	川和教会	10,000	ひつじ園
愛川伝道所	10,000	ひばりが丘教会	4,000	芹野 俊郎	2,000	青山学院高等部	40,000	砧教会	5,000
青戸教会	5,000	百人町教会	5,000	高谷 三郎	5,000	青山学院初等部	10,000	希望ヶ丘教会	5,000
浅草教会	10,000	藤沢教会	50,000	高橋 敬基	5,000	青山学院中等部	10,000	経堂緑岡教会	20,000
旭川六条教会	5,000	復活之キリスト教団		滝澤佐和子	2,000	浅草北部教会	10,000	京都丸太町教会	3,000
いずみ愛泉教会	5,000	50,000	竹村 倫子	20,000(2)	荒川教会	3,000	熊本白川教会	10,000	大正めぐみ教会
市川三本松教会	10,000	復活之キリスト徳高教会		田盛一雄・道世	5,000	安食教会	10,000	久米田教会	5,000
鎌倉教会	10,000	50,000	丹波 望	10,000	生田教会	30,000	倉敷教会	5,000	宝塚教会
関東学院小学校	10,000	見附教会	5,000	月本 昭男	5,000	生田教会カナの会	10,000	久里浜教会	5,000
希望ヶ丘教会	10,000	三春教会	10,000	永野 茂洋	5,000	泉北教会	10,000	久留米東町教会	10,000
草津キリスト教学園		三次教会	3,000	西尾 市郎	10,000	いずみシオン教会	20,000	高座渋谷教会	38,500
5,000		横浜磯子教会	10,000	西村 大介	20,000	伊勢原教会	5,000	神戸北教会	3,000
甲子園教会	5,000	横浜上倉田教会	5,000	野崎 典子	10,000	今治教会	5,000	神戸教会	10,000
国分教会	5,000		東岡 山治	2,000	上田新参町教会	10,000	甲山教会	3,000	調布教会
五所川原教会	5,000	合計53件	平本 順子	10,000	牛久教会	5,000	小金井教会	10,000	調布柴崎伝道所
小羊会	30,000	金額	777,000	福本 光子	10,000	うふざと伝道所	3,000	御器所教会	20,000
埼玉和光教会	50,000(2)		藤原一二三	3,000	浦安教会	5,000	国分寺教会	20,000	塚口教会
狭山教会	5,000	後援会献金（個人）	麓 元子	5,000	浦和東教会	10,000	小倉東條崎教会	5,000	鶴川北教会
島村教会	50,000		古川 力也	10,000	江古田教会	5,000	小牧教会	2,500	鶴川教会
女子学院宗教部	10,000	安部 一徳	3,000	古橋 克己	10,000	桜美林教会	5,000	駒場エデン教会	10,000
新松戸幸谷教会	10,000	石橋 光朗	3,000	堀口美都穂	1,000	大泉教会	15,000	駒場エデン教会	10,000
須賀川教会	20,000	井田 すみ	5,000	松井亜季・西川幸作		大泉教会	10,000	小諸教会	15,000
田浦教会	10,000	大浦 邦子	3,000	松本真理子	5,000	大分教会	5,000	佐倉教会	3,000
高崎教会	4,000	大久保洋子	5,000	三原 仁子	10,000	大阪生野教会	10,000	三・一教会	20,000
高槻教会	5,000	太田 一男	2,000	宮尾 明孝	2,000	大阪城北教会	5,000	山都教会	4,000
玉出教会	20,000	小原 敏	10,000	宮島 利光	10,000	太田八幡教会	5,000	三番町教会	30,000
鶴川シオン幼稚園クロー		鹿島 正安	2,500	宮島 星子	5,000	大宮教会	30,000	信濃町教会	100,000
バーの会	90,000(3)	上内 鏡子	2,000	持田由美子	5,000	大牟田正山町教会	35,000	信濃村教会	10,000
田園調布教会シオン会		狩野登美子	3,000	森田 恵子	5,000	大鰐伝道所	5,000	志布志教会	3,000
5,000		川崎 トシ	5,000	安永 直美	5,000	岡崎茨坪伝道所	4,000	志村栄光教会	10,000
東京都民教会	10,000	川嶋 伸子	10,000	柳 和吉	3,000	岡崎教会	5,000	石神井教会	10,000
東洋英和女学院	50,000	川谷 恵子	5,000	山口 寿明	3,000	岡山教会	10,000	宿河原教会	5,000
東洋英和女学院小学部母		河野 美子	3,000	山鹿昭明・文子	3,000	荻窪教会	10,000	城西教会	16,500
の会	40,000	北間 正義	3,000	吉田ティ子	5,000	奥沢教会	10,000	城崎教会	3,000
所沢みくに教会	5,000	木下 美夏	10,000	和田 明	15,000	小田原教会	15,000	信州教会	10,000
豊島岡教会	5,000	清田 勝義	1,000	渡辺 恒雄	3,000	加古川教会	5,000	新生教会	6,000
那須塩原教会	10,000	桑野直義・瑤知子	5,000	匿名1	5,000	鹿兒島加治屋町教会		新丸子教会	5,000
新津教会	1,000	小泉 晴子	3,000	合計65件		蒲田教会	10,000	新丸子教会	5,000
西那須野教会	5,000	越川 弘英	5,000	金額	356,500	上大岡教会	10,000	杉並教会	10,000
日本バプテスト厚木教会		小柳 伸顕	3,000	記念日他献金（団体）		神辺教会	3,000	周防教会	30,000
20,000		崎山 待子	5,000	愛隣教会	10,000	上星川教会	10,000	西都教会	5,000
野方町教会	10,000	佐々木ちじゅう	2,000			鴨島兄弟教会	5,000	聖峰教会	5,000
野口教会	5,000	三宮 千枝	3,000			刈谷教会	20,000	世真留教会	5,000
八戸北伝道所	5,000	嶋貫 春江	3,000			仙台教会	10,000	千城台教会	3,000
番町教会	10,000	清水 美紀	10,000			仙台川平教会	10,000	仙台東一番丁教会	10,000
						川崎教会	10,000	南支区婦人部	5,000

日本基督教団東京教区東支区婦人委員会 10,000	勿来教会 5,000	合計194件	加山 久夫 5,000	刀禰 堯介 5,000	最上 光広 5,000
日本基督教団東京教区南支区婦人部 10,000	船越教会 20,000	金額 3,023,059	狩野 廣 2,000	永井 生子 5,000	元井 節子 3,000
日本聾話学校 24,000	本所緑星教会 10,000	記念日他献金(個人)	河原田美哉子 5,000	長川 操 10,000	森 高雄 3,000
認定こども国さふらん 20,000	真駒内教会 3,000		菊地 泰 3,000	仲里佐代子 3,000	森下 義夫 10,000
農伝保育科同窓会 961,559(2)	松戸教会 5,000		北澤 廣子 5,000	中田正道・長井美歌 5,000	森永 肇子 2,000
野辺地教会 2,000	松本教会 24,000	相田 浩 2,000	木田みな子 5,000	中野 昭子 10,000	矢作 静雄 10,000
八丈島教会 3,000	松山教会 5,000	赤荻るみ子 10,000	北村 慈郎 20,000	中村まさ代 3,000	保田 茂 3,000
原市教会 10,000	まぶね教会 5,000	浅野 直人 5,000	吉良 保子 5,000	中屋敷恵美子 3,000	山田 裕 2,000
原町田教会 30,000	三重教会 5,000	浅見 一羊 5,000	金 必順 5,000	成田真理乃 5,000	山田美知子 5,000
東戸塚教会 5,000	御影教会 10,000	荒川純太郎・奈津子 5,000	小池 健治 5,000	西村保典子 15,000	山吉 智久 10,000
東中通教会 5,000	溝ノ口教会 20,000	飯塚比呂子 5,000	小柳 俊江 5,000	服部千賀子 5,000	吉川はるみ 2,000
東美教会 3,000	三鷹教会 60,000	石井 光子 5,000	近藤 清子 3,000	花澤 久元 10,000	吉田 純一 5,000
久居新生教会カレドの会 5,000	水海道教会 20,000	石橋えり子 3,000	斎藤 誠爾 20,000	林 保郎 3,000	ロバート&圭子ウィットマー 10,000
聖ヶ丘教会 20,000	翠ヶ丘教会 5,000	伊東 永子 5,000	坂西千鶴子 5,000	原田 和子 3,000	和久井輝夫 3,000
日立教会 5,000	南豆教会 10,000	井上 光夫 5,000	酒巻美和子 3,000	深沢 正勲 2,000	渡辺 晋 10,000
ひの木教会 3,000	武蔵野扶桑教会 5,000	岩高 澄 20,000	佐々木和子・英之助 5,000	深澤美知子 5,000	渡辺 兵衛 30,000
姫路和光教会 10,000	明治学院教会 10,000	岩間美佐子 5,000	佐々木五律子 3,000	福井 智 10,000	匿名2 2,000
平塚教会 20,000	目黒原町教会 3,000	上西知子・哲雄 5,000	佐々木ちじゑ 1,000	福澤 益代 5,000	匿名3 80,000
平塚中原教会 10,000	目白町教会 10,000	上柳昭治・富美子 10,000	佐藤 仁 5,000	福島恒雄・幸子 5,000	合計111件
弘前学院中学高等学校 25,000	八雲教会 10,000	氏原 淳一 10,000	佐藤 節男 10,000	藤木 正一 5,000	金額 790,000
弘前教会 10,000	横須賀学院 7,000	江原進・浩子 10,000	佐藤かほる 2,000	星 和夫 5,000	ひとつぶ献金
福岡警固教会 10,000	横浜上原教会 10,000	大川 四郎 3,000	須部 道子 3,000	本間 滋敏 3,000	生田教会(2) 129,600
福知山教会 3,000	横浜英和学院 30,000	大久保徹夫 2,000	千成 輝美 3,000	牧野 信次 10,000	荻窪教会 67,700
藤崎教会 5,000	横浜本郷教会 30,000	大倉 一郎 50,000	武田 初代 10,000	松田 弘子 5,000	鶴川北教会 50,000
藤沢大庭教会 5,000	四街道教会 5,000	大島 力 2,000	田中 嘉代 5,000	松本真理子 5,000	合計4件
富士見高原教会 10,000	四谷新生教会 10,000	太田 ルエ 2,000	田中和三郎 30,000	馬淵由季子 20,000	金額 247,300
復活之キリスト徳高教会 10,000	代々木教会 5,000	大谷 速子 10,000	田辺 義宣 5,000	三上 節子 2,000	
	四條町教会 3,000	大森 清一 5,000	千葉 胤道 5,000	三橋 鏡子 2,000	
	利別教会 5,000	織田 信行 5,000	辻井武志・嗣子 3,000	三宅 洸子 5,000	
	若松浜ノ町教会 5,000	角田敏太郎 3,000	土屋 淑子 2,000	宮田 光雄 5,000	
	和歌山新生伝道所 3,000	金木 絹江 5,000	土屋 容子 3,000	宮本 暢子 3,000	
	稚内教会 3,000	樺澤 幸雄 3,000	天満由加里 5,000	村井 道子 10,000	
			土井 道子 5,000	村船 紀子 2,000	

事務局だより

☆年度末、イースターへ、今年は桜の開花が例年より早まるとのニュースを耳にし、流れる時を実感します。1月、3月に「農伝支援コンサート」を鶴川教会、まぶね教会で開催頂きました。教会挙げてのご準備を頂き、呼び掛けに応え多くの方々に参加頂きました。みなさまの暖かいご支援に心から感謝致します。

両会場合計では、196人のご参加を頂き、204,515円の献金、43,950円のグッズ売り上げがあり、農伝への献金合計は248,465円となり、年度末に大きな寄与となりました。ありがとうございました。また、「農伝支援コンサート」は新年度荻窪教会からスタート致します。ご参加、お支えを宜しくお願い致します。

☆1頁の“Welcome home”はあの頃を思い起こします。後援会だより86号(2011, 9, 13)の記事にもあります

が、来られた学院生たちと農伝近隣教会主催の歓迎会を開き97人の参加者で、震災に遭われた方々への慰めと復興を祈りました。栗畑には帰られた翌年も学院生が蒔かれた大きなカボチャが育っていました。また孟宗竹で作った大きな椅子が今も残っています。

☆今回、農伝保育科同窓会より多額の献金を頂きました。それには次のような添え書きがありました。「保育科同窓会を閉じるにあたり、私共が受けました豊かな恵みを表したく、ここに献金させていただきます。保育科同窓会会長吉田正子」感謝し受領致しました。これからも個人として農伝を支えたいと思いますよう宜しくお願い致します。☆下記に2月までの会計を報告致します。予算目標に大変厳しい状況にあります。どうぞ引き続きお支え下さいますよう宜しくお願い致します。(事務局 古川力也)

2017年度後援会会計報告

2017年4月1日～2018年2月28日現在

収 入 (献金・他)					前年同 期比 (%)
献金区分	2017年度(4月～2月)		前年度同期		
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
後 援 会 費 (団体)	76	1,287,300	54	1,048,566	122
〃 (個人)	130	2,140,220	264	1,302,566	164
記念日他献金 (団体)	256	3,915,782	291	3,245,469	121
〃 (個人)	213	1,363,500	243	1,748,000	78
ひとつぶ献金 (団体)	29	1,011,100	26	759,600	133
グッズ		206,100		121,230	170
合 計	704	9,924,002	878	8,225,431	120

発行 農村伝道神学校後援会
会 長 島しづ子
事務局長 古川力也

〒195-0063 東京都町田市野津田町2024
TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711
E-メール：noden@pony.ocn.ne.jp
ホームページ：
http://www.noden.server-shared.com
振替番号 00120-6-24418